

令和 5 年事業年度

事業報告書

自：令和 5 年 4 月 1 日

至：令和 6 年 3 月 31 日

公立大学法人宮崎県立看護大学

I 法人に関する基礎的な情報

1 目標、業務内容、沿革、設立に係る根拠法、組織図その他法人の概要

(1) 目標

地域社会と連携し、本県の保健・医療・福祉の充実に貢献する大学を目指し、以下の取組を重点的に実施する。

ア 質の高い教育の実施

- ・地域社会の看護分野を支える人材の育成

イ 研究の活性化

- ・時代や地域社会のニーズに応える質の高い研究の推進

ウ 地域社会への貢献

- ・医療機関等と連携した地域貢献の取組の推進

エ 効率的かつ効果的な法人運営

- ・機動的な運営体制の確立
- ・経営基盤の強化

(2) 業務内容

法人は次に掲げる業務を行う。

ア 大学を設置し、これを運営すること。

イ 学生に対し、修学、進路選択及び心身の健康等に関する相談その他の援助を行うこと。

ウ 法人以外の者から委託を受け、又はこれと共同して行う研究の実施その他の法人以外の者との連携による教育研究活動を行うこと。

エ 公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会を提供すること。

オ 大学における教育研究成果の普及及び活用を通じ、地域社会及び国際社会に貢献すること。

カ 前各号の業務に付帯する業務を行うこと。

(3) 沿革

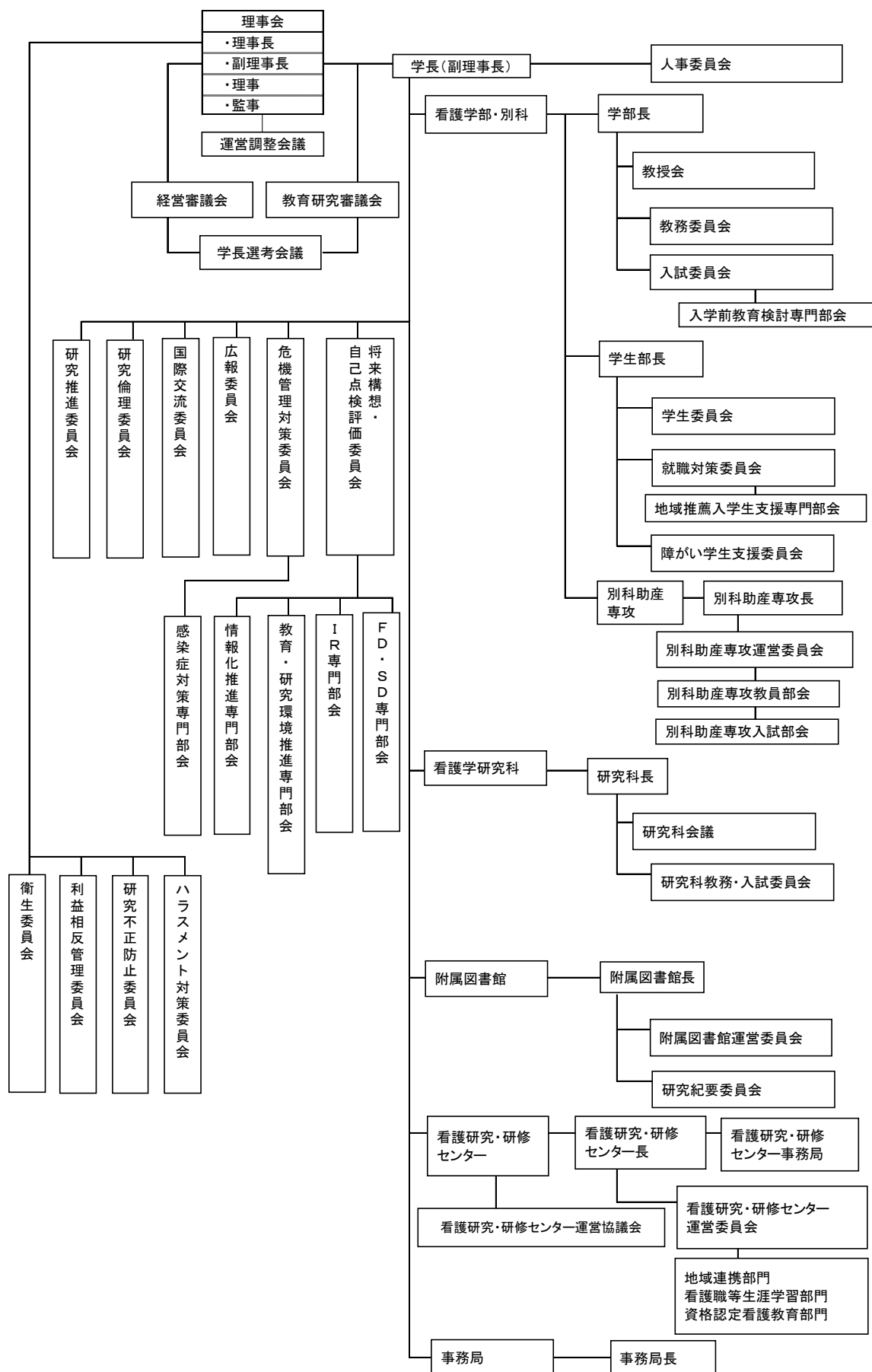
平成 9 年 4 月	宮崎県立看護大学設立（看護学部看護学科）
平成 12 年 12 月	大学院（修士課程）設置認可
平成 13 年 4 月	大学院修士課程開設（看護学研究科看護学専攻）
平成 16 年 11 月	大学院課程変更（博士課程）認可
平成 17 年 4 月	大学院博士課程（後期）開設
平成 28 年 8 月	別科助産専攻設置認可
平成 29 年 4 月	公立大学法人 宮崎県立看護大学へ移行 別科助産専攻設置
令和 3 年 9 月	大学院博士前期課程（実践者養成コース：保健師養成分野） 設置認可
令和 4 年 4 月	大学院博士前期課程（実践者養成コース：保健師養成分野） 設置

(4) 設立に係る根拠法

地方独立行政法人法

(5) 組織図その他法人の概要 (令和5年5月1日現在)

学内組織図



2 事務所の所在地

宮崎市まなび野3丁目5番地1

3 資本金の額

3,988,755,010 円

4 在学する学生の数（令和5年5月1日現在）

	定 員		学生数（うち男子）
学 部	400		407（35）
大 学 院 博士課程	前期	24	14（6）
	後期	6	12（0）
別科助産専攻	15		15（0）

5 役員の氏名、役職、任期及び経歴（令和5年5月1日現在）

役 職	氏 名	任 期	備 考
理事長	藪田 亨	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 7 年 3 月 31 日まで	
副理事長	長鶴 美佐子	令和 5 年 4 月 1 日から 令和 9 年 3 月 31 日まで	公立大学法人宮崎県立看護大学 学長
理事	矢野 雅博	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 7 年 3 月 31 日まで	公立大学法人宮崎県立看護大学 事務局長
理事	小野 美奈子	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 7 年 3 月 31 日まで	公立大学法人宮崎県立看護大学 学部長
理事	米良 充典	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 7 年 3 月 31 日まで	一般社団法人 宮崎県商工会議所連合会 会頭
監事	柏田 芳徳	令和5年9月1日からその任命 後4年以内に終了する事業年度 のうち最終のものについての地方 独立行政法人法第34条第1 項に規定する財務諸表承認の日 まで（令和9年8月末見込み）	弁護士
監事	木下 博義	令和5年9月1日からその任命 後4年以内に終了する事業年度 のうち最終のものについての地方 独立行政法人法第34条第1 項に規定する財務諸表承認の日 まで（令和9年8月末見込み）	公認会計士

6 常勤職員数（令和5年5月1日現在）

教員数 57 名

職員数 18 名

7 非常勤職員数（令和5年5月1日現在）

職員数 23 名

Ⅱ 財務諸表の要約

1 貸借対照表

別添資料「令和５年度 財務諸表 第７期」のとおり

2 損益計算書

別添資料「令和５年度 財務諸表 第７期」のとおり

3 純資産変動計算書

別添資料「令和５年度 財務諸表 第７期」のとおり

4 キャッシュ・フロー計算書

別添資料「令和５年度 財務諸表 第７期」のとおり

Ⅲ 財務情報

1 財務諸表に記載された事項の概要

(1) 貸借対照表関係

ア 資産合計

令和５年度末現在の資産は、有形固定資産が5,034,251,659円、無形固定資産が579,600円、流動資産が371,457,079円で資産合計5,406,288,338円となった。

イ 負債合計

令和５年度末現在の負債は、固定負債が1,113,569,686円、流動負債が251,170,424円で負債合計1,364,740,110円となった。

ウ 純資産合計

令和５年度末現在の純資産は、資本金が3,988,755,010円、資本剰余金が△608,716,404円、利益剰余金が661,509,622円の純資産合計4,041,548,228円となった。

(2) 損益計算書関係

ア 経常費用

令和５年度の経常費用は1,173,332,159円となった。

主な内訳としては、教育経費が176,805,468円、教員人件費が568,508,874円、職員人件費が150,690,456円、一般管理費が172,479,076円となった。

イ 経常収益

令和５年度の経常収益は1,212,608,160円となった。

主な内訳としては、運営費交付金収益が787,345,000円、授業料・入学金・検定料の収益が284,628,110円、補助金等収益が119,139,406円、財産貸付料収益などの雑益が11,531,171円となった。

ウ 当期総利益

上記経常損益の状況等により、令和５年度の当期総利益は549,565,656円となった。

(会計方針の変更)

会計基準の改訂に伴う資産見返負債の計上の廃止

前事業年度まで運営費交付金、授業料、寄附金を財源として固定資産を取得した場合、資産見返負債を計上し、減価償却に伴い同額を収益に振り替えておりましたが、当事業年度より改訂後の地方独立行政法人会計基準等を適用し、固定資産を取得した

時点で収益を計上することとし、資産見返負債は計上しておりません。なお、改訂後の地方独立行政法人会計基準等に従って、前事業年度末の資産見返負債は当期首に臨時利益に計上しております。

この結果、前事業年度と比較して経常収益が13,987,922円減少するとともに、臨時利益が510,173,827円増加、当期純利益及び当期総利益は496,185,905円増加しております。

また、前事業年度の貸借対照表における「資産見返補助金等」は当事業年度より「長期繰延補助金等」としてそれぞれ表示しておりますが、損益に与える影響はありません。

(3) 純資産変動計算書関係

期首と比較すると359,840,916円増の4,041,548,228円となった。

変動の主な要因は、特定償却資産の減価償却相当累計額の増加による92,477,658円の減、県への積立金の返還による97,247,082円の減、当期純利益による549,565,656円の増となったことが挙げられる。

(4) キャッシュ・フロー計算書関係

ア 業務活動によるキャッシュ・フロー

令和5年度の業務活動によるキャッシュ・フローは278,492,364円となった。

主な内訳としては、原材料、商品又はサービスの購入による支出が

△304,040,309円、人件費支出が△730,119,082円、運営費交付金収入が

787,345,000円、授業料収入が261,931,360円、補助金等収入が303,106,041円となっ

た。

イ 投資活動によるキャッシュ・フロー

令和5年度の投資活動によるキャッシュ・フローは△383,734,009円となった。

ウ 財務活動によるキャッシュ・フロー

令和5年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、リース債務の返済による支出が△39,527,680円となった。

2 重要な施設等の整備等の状況

該当なし。

3 予算及び決算の概要

別添資料「令和5年度 決算報告書 第7期」のとおり

IV 事業に関する説明

1 財源の内訳

当法人の経常収益は1,212,608,160円で、その内訳は、運営費交付金収益が787,345,000円（64.9%（対経常収益比、以下同じ。））、授業料等の学納金収益が284,628,110円（23.5%）、その他の収益が140,635,050円（11.6%）となっている。

2 財務情報と業務の実績に基づく説明

業務実績については、別添資料「令和5年度業務実績報告書」のとおり。

なお、事業の実施財源は、1の財源の内訳のとおり。また、事業に要した経費は、教育経費が176,805,468円、研究経費が39,931,196円、教育研究支援経費が20,997,695円、教職員等の人件費が758,329,431円、受託事業費が4,789,293円などとなった。

V その他事業に関する事項

1 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

ア 運営費交付金債務

(単位：千円)

交付年度	期首 残高	交 付 金 当期交付額	当期振替額			期末 残高
			運 営 費 交付金収益	資本剰余金	小 計	
令和5年度	—	787,345	787,345	—	787,345	—

イ 運営費交付金収益

(単位：千円)

業務等区分	令和5年度交付分	合 計
期間進行基準によるもの	787,345	787,345
費用進行基準によるもの	—	—

2 地方公共団体等からの財源措置の明細

補助金等の明細

(単位：千円)

名称	交付元	経費 の別	期首 残高	当期 交付額	当期振替額			期末 残高	摘要
					長期繰 延補助 金等	補助金等 収益	その他		
地域貢献 等研究推 進事業	宮崎県	直接 経費	—	15,929	—	15,229	700	—	補助金 の返還
助産師等 育成・定着 支援事業	宮崎県	直接 経費	—	6,157	—	6,157	—	—	—
授業料等 減免補助 金	宮崎県	直接 経費	—	30,741	—	30,711	30	—	補助金 の返還
施設設備 整備事業 費補助金	宮崎県	直接 経費	—	307,276	304,932	—	2,344	—	補助金 の返還
合 計			—	360,103	304,932	52,097	3,073	—	—

(注) 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しないことがある。

3 科学研究費補助金等の明細

(単位：千円)

種目	当期受入			摘要
	直接経費	間接経費	件数	
基盤研究(B)	300	90	1	独立行政法人 日本学術振興会等
基盤研究(C)	3,310	993	13	
若手研究	500	150	1	
研究活動スタート支援	1,100	330	1	
合計	5,210	1,563	16	

(注) 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しないことがある。